

総務常任委員会

本会議において付託された

陳情1件を審査しました。

は。

総務課長 行政の伝達機能の低下を防ぐ為にも

直接郵送も必要であり、集落支援員の増員

は不可欠で月初めの巡回を依頼し、町からの

配布物をお願いするのも可能。防災対策につ

いては、新たに町消防団の事業として避難

ルートの確認、消防訓練等を予定している。

区長会議においても防災について地区で話し

合い連絡網を確立し、災害時に戸惑うことな

く行動、対応出来る様お願いしている。

議員 人口減少が世帯数の減少、空き家の増加

につながっている。町の空き家状況と対策に

ついて。

地域創生課長 空き家状況

況については、6月に各区長さんに状況調査

を依頼している。空き

家は負の資産という事

ではなく有効利用出来る所は積極的に働き

かけ賃貸借又は売買等広い視野で活用してい

きたい。

議員 人口減少、地域創

生問題について重要案件かどうかの判断は、

決めるところが決めて、組織としての指揮

命令系統をより充実させ乗り遅れないよう取

り組んでほしい。

町長 職員一致の町の活性化対策に副町長を中心

として取り組んでいきたい。各方面からのご

指導、叱咤激励を賜りたい。



◇第2回定例会では4名の議員が一般質問を行いました。その主なものを要約して掲載しています。なお、各議員の未掲載の質問等は、会議録でご覧になれます。

予算決算特別委員会主な質疑

◆平成27年度下仁田町一般会計補正予算(第1号)

歳入▼▼▼

問 財政調整基金繰入金

の内容について、歳出と併せて説明願いたい。

答 歳出補正予算額に対

◆陳情第2号 教職員定

数改善と義務教育費国

庫負担制度の国負担割

合を2分の1に還元す

ることを求める意見書

採択に関する陳情書

委員から国の負担割合

が引き下げられ、教職員

が引上げられ、教職員

が引上げられ、教職員

が引上げられ、教職員

が引上げられ、教職員

が引上げられ、教職員

問 ふるさと下仁田応援

基金繰入金の充当先は

どこか。

なぜ、今回財源更生

をしたのか。

答 今回は平成26年度末

までの寄附指定に合わ

せて充当しています。

また、補正額が多額

であったため、充當で

きるものを充當させて

いただきました。

問 ふるさと下仁田応援

基金の残高見込みは。

答 平成26年度末残高か

ら基金繰入額を差し引

き、今回の補正額36

問 ただきます。

繰上償還の概算金額

は。

答 現在把握している数

値は、概算で500万

円弱を見込んでいま

す。

歳出▼▼▼

問 町長活動諸費の内容

について。

答 旅費20万は東京等へ

の副町長旅費として、

概算で計上。需用費は、

リースで所有する庁用

車の燃料費です。

問 公用車は何にするの

か。公用車リースのメ